

令和元年度

第 12 回 佐々町農業委員会総会議事録

令和2年3月26日(木)

佐々町農業委員会

令和2年3月 第12回 佐々町農業委員会総会議事録

1. 招集年月日 令和2年3月26日(木)午後1時30分
2. 招集場所 佐々町役場 3階第1会議室
3. 開 会 令和2年3月26日(木)午後1時30分
4. 出席委員 (17名)

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
1	藤永 九市 君	2	吉野 裕 君	3	濱野 努 君
4	藤永 茂 君	6	井手 俊博 君	7	和田 貞子 君
8	池田 邦義 君	9	濱野 卓也 君	10	山下 夕見子君
11	寶持 雅祥 君	12	吉永 勝彦 君	13	坂口 隆英 君
推進委員	森田 謙介 君	推進委員	林 勇作 君	推進委員	湯村 速雄 君
推進委員	筒井 浩一 君	推進委員	大瀬 敏幸 君		

5. 欠席委員 (1名)

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
5	築城 武美 君				

6. 職務のための出席者職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
事務局長	金子 剛 君				

7. 議事録署名委員

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
6	井手 俊博 君	7	和田 貞子君		

8. 本日の会議に付した案件

(1) 会長挨拶

(2) 議事録署名委員の指名

(3) 報告事項

報告第1号 農業委員会だよりについて

(4) 審議事項

第37号議案 農用地利用集積計画の承認について（利用権設定）

第38号議案 農用地利用配分計画（案）について

(5) その他

① 4月定例会の日程について

② その他

事務局長（金子 剛君） 皆様、こんにちは。時間、定刻となりましたので、ただいまから令和元年度の第12回佐々町農業委員会総会を開会いたします。

初めに、藤永会長より御挨拶お願いいたします。

会長（藤永 九市君） 皆さん、こんにちは。御挨拶申し上げます。

今日は残念ながらあいにくの天気になりました。これまではいい天気が続いていたんですけども、また今後も何日か雨模様のような予報が出ているようです。皆さん方、お仕事頑張っておられることと思いますが、本日は令和元年度最後です。第12回ですけれども、総会ということで御案内申し上げておりました。

案件につきましてはみられましたとおり、少ないようでございますけれども、ウイルス感染のことで、先延ばししようかどうかということも考えたんですけど、農業委員会だけは審議内容が中断するわけにはいかないということもありましたし、そういうことで予定どおり開催したような次第であります。

ほか小委員会それぞれ全てが自粛しなさいとか、中止ばかりできておまして、私も会長職の立場があって、充て職がいつもいつもありますけども、全てが中止になってしまいました。どうにもならないものについては書面議決という形を取ってなされてきておる状況でございます。

そういうことですが、今日は皆さん、一人、築城委員さんがかえが出たというようでありましたので、他皆さん、御出席頂きましたこと感謝申し上げます。

御存じのとおり、感染、新型コロナウイルスの件でも、毎日このようなことで、大きなことになってまいりまして、この前、総会のときはオリンピックも多分危ういんじゃないかなと言っていたら、案の定、1年延期って決まりましたね。あらゆるスポーツも全て延期をされたり、いろいろな面で大変影響を及ぼしているような状況であります。

御存じのとおり、日本でも2,000人を超したということですね、感染者が、44人増えたんですかね。死者が55人になったと。ヨーロッパはひどいですよ。イタリアなんか6万に対して死者が7,500人ということで、12%ぐらいです、感染者の中から死んでいるということが言われております。スペインが3,400人、死者がですよ。

そういうことで昨日は東京で感染爆発、重大局面ということで言われていたようですが、長崎もまた長与に感染が出て、留学して帰ってきて持ってこられました。県内には2人ということで今なって、こういう予測されない状況下になってきて、恐らく終息はめどが立たない状況下にあるんじゃないかという気がしているところであります。そういう状況下でありますけども、お互いに注意すべきじゃないかなという気がしているところであります。

前置きはこれまでにしまして、今日は利用集積関係だけでございますけれども、どうぞ早く終わらせて、皆さん方にも注意を促したいという気もいたしておりますので、どうぞよろしく御審議頂きますようお願いを申し上げます。

申し上げましたように、今日は最後です、元年度最後の総会でございますので、きっちり、すっきりと終わりたいなと思っているところでございますので、御協力のほどお願い申し上げます。

挨拶はこれにて終わらせていただきます。本日はありがとうございます。

事務局長（金子 剛君） ありがとうございます。

それでは、本日の出席委員につきましては12名で、築城委員のほうから欠席届が出ております。最適化推進委員の方におかれましては5名全員出席でございます。

それでは、委員は定足数に達しておりますので、総会は成立していることを報告いたします。

佐々町農業委員会総会会議規則第6条の規定により、議長は会長が務めることとなっておりますので、以降の議事の進行を藤永会長をお願いいたします。

会長（藤永 九市君） 議長を務めさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

案件につきましては、佐々町農業委員会総会会議規則第3条により、付議事項はあらかじめ通知しておりますので、この日程でよろしいでしょうか。お諮りいたします。

（「異議なし」の声あり）ありがとうございます。それでは、日程どおり進めさせていただきます。

これより議事に入ります。

まず、日程（2）の議事録署名委員の指名を行います。

佐々町農業委員会総会会議規則第27条の規定に基づき、議長が定めることとなっておりますので、6番、井手委員、7番、和田委員、御両名を指名しますので、よろしくお願い致します。

以上で、日程（2）を終わらせていただきます。

それでは、日程（3）の報告事項に入ります。

報告第1号農業委員会だよりについて、事務局からの報告をお願いします。事務局長。

事務局長（金子 剛君） それでは、委員会だよりをつけておりましたけど、持ってらっしゃいますか。すみません。事務局のほうで時間がなかったものですから、つくらせていただきまして、もう発行させていただいているという状況でございます。

3月号の内容につきましては、次のページ、2ページをお開きください。

まず、11月の27から28にかけて、山口県の長門市に視察研修に行った分をま

ず掲載をさせていただいております。

それから、次の3ページでございますけども、これが人・農地プランの実質化に向けて、今後の対策をとということで、以前から言っておりました。今年度につきましては、木場地区のほうをまず協議をさせていただいております。その内容をここに農業委員だよりに載せていただいております。

2月8日に開催をしまして、約50名の参加者があっております。当然、県の職員、産業経済課の方も出席していただいた中での50名ということでございます。

人・農地プランとはということでは、以前から説明をさせていただいておりますので、省略をさせていただきたいんですけども、5年後、10年後、自分たちの農地をどういふふうにして対策を取るかという趣旨でございます。一応この木場地区の方、集合写真、大体こういった形で班に分かれて、8班に分かれて各グループで協議を行ってもらったという状況です。

次のページをお開きください。4ページです。

4ページにつきましては、まずテーマを3つほど分けまして、まず将来の農地の利用計画についてということで、各班でこういった形で模造紙に書いてもらう。話し合っ書いてもらうということが一つ。

それから次が、これも農地、将来の農地利用ということで、担い手の問題です。後継者をどうしていくかとか、そういった内容で話をさせていただいております。

それから、将来のまた農地計画図ということ、もうかるためにということで、これもグループ討議で紹介を、協議をしてもらったという。この3点について話をさせていただいております。

グループで話をしまして、最後に各グループに班長を決めておきまして、班長さんから発表していただいているところが一番下の2枚です。こういった形で大体進めていきまして、このテーマを、まだ今の段階では案という形になってはいますが、これを基に5年後、10年後を進めていくというような決め事をしたということです。

今推進委員さんのほうに日程の調整の分を渡しておりますけども、後でまた、後もって説明をさせていただきますが、あと7地区の協議をしていかないといけないということになっておりますので、またお願いすると思っておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。

それから、すみません。吉野委員から今御指摘ございまして、この4ページの2番目の担い手の問題のところ、ポツの2つ目、機械利用が脱字がありまして申し訳ございません。訂正お願いいたします。

それから、5ページに、これはいつも載せているとおり、農地中間管理事業、それから農業者年金です。最後のページに農業新聞等の案内を載せさせていただいているという状況でございます。

3月号は一応この6ページ、いつも6ページなんですけども、令和2年度から、以前も言っておりました。農業委員会だより、1回に締めまして、ページは今6ページなんですけど、8ページに増やして、1月に1回だけという形で発行するようにしたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上でございます。

会長（藤永 九市君） ありがとうございます。

事務局から農業委員会だよりについてということで説明を頂きました。これにつきましては便宜上、非常に助かりましたけれども、事務局長が一人で一生懸命に頑張っていると思ひます。

そういったことで、私も目を通しておりませんでしたので、後から、できてから見ましたので、若干訂正箇所もあるようですけど、人員ですけど産経からどのように報告になったか分かりません。産経も中心になってやってたんですけど、木場のみ参加者だけで52名、そして関係機関は別に15名、合せて76名ですか、六、七名になる、数になります。結局、今日おみえになった農業委員さん3人です、木場以外には、森田推進委員さんと、それから藤永茂委員さんと、それから池田邦義委員さん、3名がわざわざおいでいただいております。感謝申し上げます。そういうことでございました。

そういうことで局長が申し上げましたように、手始めに木場が始めたということですので、今後の計画は出ているようです。皆さん、今後取り組んでいただひてお世話いただくわけですけども、要は人集めがねらい、農業委員の仕事としては、だから、私たち4人で手分けしながら全件回って電話をしたりしながら、集めるのに苦勞したわけですけども、一応一つ、部落に一つということになっていますので、よそよりもやりやすかった面もあります。

そういったことで、こういう形でどうにか成功したというふうに思っているところであります。そういうことで私もひとこと補足説明をしておきたいと思ひます。

このことについて皆さん、何か御質問、御意見等ございませんでしょうか。

それから、先ほど局長が申し上げました、年に1回発行したいという御提案ですけども、1回話をしたことがありますけども、参考のために各種、21市町ありますけども、ほとんどが年1回発行しているところばかりです。そういうことも一つ例に取って統一して、うちもそうしたほうがいいんじゃないか。そして中身を濃くしてページ数を増やしたいと

いう考えのようでございますので、その点も含めて何か御質問ございましたらと思っておりますので。ございませんか。ないようでございますので、この報告事項の農業委員会だよりについては、これでようございますかね。終わらせていただきたいと思います。ありがとうございました。

それでは次に、日程の（４）の審議事項に入ります。第３７号議案農用地利用集積計画の承認についてを議題といたします。

事務局からの説明を求めます。事務局長。

事務局長（金子 剛君） 議案の１ページ、お願いいたします。朗読説明いたします。

第３７号議案農用地利用集積計画の承認について（利用権設定）。

農業経営基盤強化促進法第１８条第１項の規定により、別紙のとおり計画を定めたいので、本委員会の承認を求めます。令和２年３月２６日、佐々町農業委員会会長。

２ページをお願いいたします。

佐々町農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想第４の１の（５）の規定による農用地利用集積計画、新規でございます。

利用権設定を行うもの、貸手農家、〇〇〇〇、〇〇〇〇。利用権の設定を行うもの、借手農家、〇〇〇〇、〇〇〇〇。

土地の所在、木場免字福松田、地番２７２の１。地目、田。面積２，４８６㎡。借手農家の耕作面積が２７，８９８㎡。利用権の種類、賃借権。区域区分、農用地。

今回の設定内容につきましては、金納の年１万円の１０年という計画でございます。

以上でございます。

会長（藤永 九市君） ただいま事務局から説明が終わりました。

地元委員からの補足説明ございましたらお願いします。地元委員、ございませんか。林推進委員。

推進委員（林 勇作君） せんだって、〇〇〇〇さんから依頼がありまして、〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんの貸し借りをしてくれということでございましたので、農業委員会に相談いたしまして、今説明があったとおりでございますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

会長（藤永 九市君） ありがとうございます。それでは、皆さん、何かこれにつきまして御意見、質問がございましたらお願いします。質問ございませんか。ないようでございますので、質疑を終わらせていただきます。

それでは採決をいたします。第３７号議案について承認される方は、賛成の方の挙手をお願いします。（賛成者挙手）はい、ありがとうございます。賛成多数であります。承認することといたします。ありがとうございました。

次に、第38号議案農用地利用配分計画についてを議題といたします。

事務局からの説明を求めます。事務局長。

事務局長（金子 剛君） 議案書の3ページをお願いいたします。朗読説明いたします。

第38号議案農用地利用配分計画（案）の承認について。

農地中間管理事業の推進に関する法律第19条の規定により、別紙のとおり、農用地利用配分計画（案）を定めたので、本委員会の承認を求めます。令和2年3月26日、佐々町農業委員会会長。

次、4ページをお願いいたします。

農用地利用配分計画書（案）でございます。番号1、利用配分をするもの、〇〇〇〇、〇〇〇〇。配分を受けるもの、〇〇〇〇、〇〇〇〇。土地の所在、3筆ございまして、角山免字稗田238の1、同じく角山免字稗田241、田の1、281m²。角山免字丸尾668の1、地目、田の1、863m²。借手農家の耕作面積2万4,451m²。権利の種類、賃借権。区域区分、農用地。

今回の設定内容でございますが、物納の222kg、5年の設定でございます。あとほか5件でございます。全部合計が田の20,200m²でございます。

以上、よろしくをお願いいたします。

会長（藤永 九市君） ありがとうございます。事務局からの説明が終わりました。

何かこのことについて御意見、御質問がございましたらお願いいたします。8番。

8番（池田 邦義君） 事務局にお尋ねします。

4番は〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんの2人ですね。これで借手農家の耕作面積が3万7,399m²、これは間違いないですか。これ多分、もう少し少なくなっているんじゃないかなと思うんですけど、そこら辺をお願いいたします。

会長（藤永 九市君） 事務局長。

事務局長（金子 剛君） 今の事務局にある農家台帳の面積で確認はいたしております。ただ再度、もう一回確認をさせていただこうかなと思っております。今のところはこの面積ということで。

8番（池田 邦義君） 多分減っているんじゃないかなと思うんです。

事務局長（金子 剛君） 借手のほうがですね。

8番（池田 邦義君） 借手の分。

事務局長（金子 剛君） そこは確認。

8番（池田 邦義君） 息子さんにも贈与されているし、そこら辺もあるけん。

会長（藤永 九市君） ありがとうございます。今御指摘のとおりで、もう一回、確認を事務局

のほうはお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

ほかにございませんでしょうか。ございませんか。ないようでございますので、質疑を終わらせていただきます。

それでは採決をいたします。第38号議案について、承認される方の賛成の方の挙手をお願いします。（賛成者挙手）ありがとうございます。賛成多数です。承認することにいたします。この案につきまして成立いたしました。まことにありがとうございます。

それでは次に、日程（5）のその他のほうに移ります。

事務局からの説明をお願いします。事務局長。

事務局長（金子 剛君） それでは、①の4月の定例会の日程でございますけども、事務局の案としまして、総会を4月27日に13時30分から予定をさせていただいております。五役会につきましては4月16日、これも13時30分から予定をお願いしたいと思います。以上でございます。

会長（藤永 九市君） その他、1、2です。今説明のとおりです。これで皆さん、これを御承認いただけますでしょうか。そういうことで、よろしく願いをいたします。

その他についてはほかに、その他のその他で皆さん方から何かございませんでしょうか。事務局長。

事務局長（金子 剛君） その他のその他になりますけども、先ほど農業委員会だよりに人・農地プランの実質化についてということで、今後協議をさせていただくんですけども、今、推進委員の方のほうに、班長さんのほうに日程調整の案を配らせていただいております。一応あと7地区で予定をしたいと思います。一番上の日程調整についてということで、7地区に分けておりますけども、希望日、希望の月を例えば11月の上旬、中旬、下旬頃ということをお知らせいただきたいなっております。

ここの下のほうにも書いておりますけど、日程調整の折には、営農組合長さんと関係者と協議をしていただいて、調整をしていただきたいというふうに思っております。

それから、日程が決まれば、各支部ごとに協議をする、例えば11月15日に決定しましたってなったときに、その前に代表の方でどういった形で進めていくという事前協議を、2回ほどしたいというふうに思っておりますので、そこもお願いしたいと思います。

この人・農地プランにつきましては令和2年度なので、令和3年の2月頃までには終了させていただきたいと思っておりますので、その間で調整のほうをお願いしたいと思います。

提出期限を4月20日月曜までに農業委員会の事務局のほうまで提出をしていただきたいというふうに思っております。提出しましたら農業委員会のほうがまとめまして、産業

経済課のほうに上げるようにしておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上でございます。

会長（藤永 九市君） この件については今、ご説明のとおり、各最適化推進委員長さんたちに計画、予定表、配つてあるようですね、一般の農業委員の皆さんには手元にございませぬ。ぜひ委員長さんが中心になって取り組んでいただきたいと思ひます。大きな新年度の課題になるかと思ひますので、御尽力頂きますことをお願ひ申し上げます。

このことについて何か、せつかくの機会ですので、はい、どうぞ、15番。

15番（森田 謙介君） 15番です。質問します。人・農地プランという計画を今頂きましたけれども、5月20日まで提出がされて、我々の任期は7月ですよ。私は辞めようと思つております。私の代わり、ほかの人が来て、こういうことをやるといふのが分かるかどうかということ。そういうのを説明していただかせぬ。私は今は分かります。私はずつとおれば、これはできますけれども、交代した人ができるかどうかということ。す。

会長（藤永 九市君） 事務局長。

事務局長（金子 剛君） 森田委員がおっしゃるとおりでございますして、7月19日までが任期ということになっておりますけれども、もし代わられた場合も、そういったことにつきましては産業経済課と一緒に個別的に説明をさせていただきます、分かつていただくようにするしか方法はないと思ひますので、よろしくお願ひいたしたいと思ひます。

会長（藤永 九市君） どがんですか、15番。これでようございませぬか、今の事務局の説明で。

15番（森田 謙介君） 役場のほうから。

事務局長（金子 剛君） はい、説明はもちろぬするようにいたしてあります。

15番（森田 謙介君） 説明をされるんですね。

事務局長（金子 剛君） はい。

15番（森田 謙介君） 分かりました。

事務局長（金子 剛君） これも何回も申し上げてありますけれども、農業委員さんと推進委員さんの一番の役目といふのは、この協議をするに当たつて、人を集めていただくといふのが主な仕事になりますので、そこもよろしくお願ひしたいと思ひます。

会長（藤永 九市君） ただ15番委員さんのおっしゃることは、ごもつともだと思ひますけれども、辞めるけん、あとはどうするののかといふことは言うべきじゃないなと思ふ。7月19日までは十分任期はあるもんですから、当然、後任の方がある程度決まつてくれれば、つないで、つなぐことも一つの仕事になるかと思ひますので、経過を継承していただきたいということをお願ひしたいと思ひますので、よろしくお願ひします。任期の間は十分働

いていただくようお願いします。

15番（森田 謙介君） 辞めた場合は、それは私なりに分かることは引き継いでいこうかとは思っています。

会長（藤永 九市君） よろしくお願いします。

15番（森田 謙介君） ただこういうのをもっと早くすべきじゃなかったかというのも私は疑問に思っております。簡単に書いてあるようですけれども、さっと集まる支部、なかなか私のように口石、小浦、里、みんな回らにゃいかんと思うんです。そう簡単には何日頃しますということは、私は簡単に言えないというのが本音です。

会長（藤永 九市君） そのとおりだと思います。ありがとうございます。よろしく申し上げます。

ほかに、この件につきまして何かございませんでしょうか。ないようでございますので、早過ぎて恐縮でございますけども、これで終わりたいなと思っておりますが、皆さん方、ほかにございませんね。何度も、はい、どうぞ、8番。

8番（池田 邦義君） これ局長に対して私が全く無知なもんですから分からないんですけど、これは中間管理機構です。中間管理機構、今ずっとまた読んでいるんですけど、中間管理機構で出しての（聞き取り不能）、いわゆる要件を満たせば農地に課税される税金が安くなりますとうたっております。これはどういうふうな計算で安くなるのか。実質的に安くなっている方がおられるので、そこら辺、分からんですかね。

会長（藤永 九市君） 事務局長。

事務局長（金子 剛君） 今現に、これ税務課等の協議になるんですけど、今現に安くなっている方はいらっしゃらないという状況です。

8番（池田 邦義君） うたってある文言に対しては、結局これだけ農家に配布して、農家の人も貸手、出し手の方はそれなりの税金が安くなっている、農地に対しての税金が安くなっているという感触は全く見とらさんということですかね。

事務局長（金子 剛君） そうですね。貸手の方については多分、そこまではまだ浸透していないと思います。ただ、ただこの中間管理は、借手の方には今補助金を町単独で出しておりますので、そこは少しメリットといいますか、担い手の解消にはなっているのかなと思います。

8番（池田 邦義君） そういう話は、安くなるとか何とかという計算方式とか何かがあって、安くなるということは、されるのかなと。

事務局長（金子 剛君） 今のところはしていませんけど、今後する予定にはしております。

8番（池田 邦義君） 分かりました。

会長（藤永 九市君） ありがとうございます。税務課と連携を取って検討していただきたい
と思います。

ほかにございませんでしょうか。ないようでございましたら、本日の総会を閉じたいと
いうふうに思いますが、最後ですけれども、どうぞ申しあげましたように、今年度最後で
あります。4月は新年度のスタートとなります。

そして御存じのとおり、私どもこの体制というものは3か月、向こう3か月です。6月
までです。4・5・6ということですので、できれば皆さん方、ほとんど皆さん残
っていただいて、現体制でいくなればなど、そういう希望を持っていますので、どうぞ皆
さん、その点も十分お考えいただいて、今後ともよろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、本日の定例総会を終わらせていただきます。御審議、御協力ありがとうございます
いました。

（ 閉 会 午後 1時55分 ）

上記のとおり相違ありません

会 長 藤永九市

会議録署名委員 井手俊博

会議録署名委員 和田 真子